

平成28年度一般会計補正予算 マイナンバー 新庁舎関連など

2億3千万円余を追加し総額124億円余に

●平成28年度一般会計補正
予算

2億3802万円を追加し、歳入歳出総額を124億2662万円とするもの。

主な補正

町道改良事業費を 追加

概要は、マイナンバー制施行に伴うセキュリティ対策のためのネットワーク強化対応経費や、国の補正予算に伴う庁舎関係調整池の追加分、町道改良などの社会資本整備事業などを追加補正したもの。

以下の2件は、町道井の岬線、有井川線、拳ノ川若山線、伊与喜学校線などの町道改良を行うためのもの。

■社会資本整備事業測量設計委託費 1300万円

■社会資本整備事業工事費 8600万円

歳入は、普通交付税額の確定により留保財源をすべて補正計上し、基金繰入金で収支の調整をした。可決(全員)



マイナちゃん



A 金子 まちづくり課長

橋の修繕は、町道井の岬線の辰巳橋、町道西

Q 森 治史議員

社会資本整備事業で橋りょう修繕を予定している場所は、

谷線の西谷橋、町道仲分川線の天神橋、町道湊川線の谷川橋を予定。

■ネットワーク強化対応委託費 5964万円

マイナンバー制度導入に伴うセキュリティ対策の委託費。



西谷線の西谷橋(有井川)



井の岬線の辰巳橋(灘)



湊川線の谷川橋(奥湊川)



仲分川線の天神橋(仲分川)

Q 藤本 岩義議員

ネットワーク強化対応策委託の内容と工期は。

この委託費は高額だが、地方自治法の96条の2項に該当する分はないのか。

A 松本 情報防災課長

委託の内容は、個人番号

の利用業務と関係事務、インターネットの接続業務に分かれている。あくまでもその情報が外部に漏れないシステムを構築するためのもので、総務省の基準に準じる費用。工期は、この制度が実施される来年の7月までにシステムを完了させる必要があり、当町は、今年度内に完了する予定だ。

この委託は、マイナンバー制度に関するもので、地方自治法の議決の範囲ではない。

■新庁舎関係調整池工事 3千万円

Q 森 治史議員

内容は、2号と3号の調整池の工事か。

A 金子 まちづくり課長

2号と3号の調整池の追加予算として、大枠で計上している。このため、細かくはまだ決めていない。